

# 生活道路の交通安全対策について

国土交通省 中部地方整備局  
静岡国道事務所  
沼津河川国道事務所  
浜松河川国道事務所



# 目次

## 生活道路の交通安全対策について

1. ゾーン30プラス登録状況	1
静岡県内のゾーン30プラス登録箇所	1
2. ゾーン30プラス登録に向けた支援状況	2
静岡国道事務所	2
沼津河川国道事務所	3
浜松河川国道事務所	6

# 1

## ゾーン30プラス登録状況

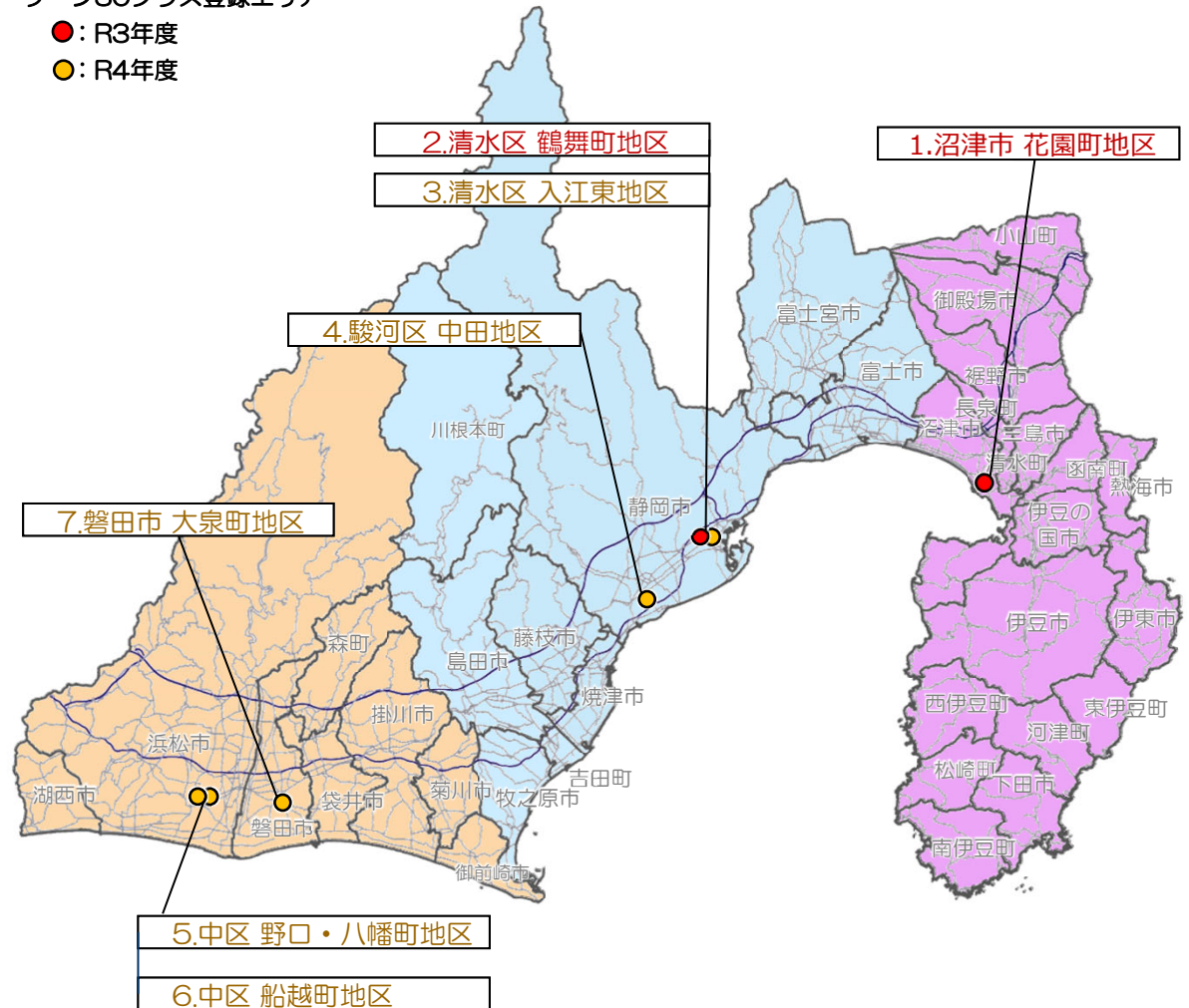
### 静岡県内のゾーン30プラス登録箇所

・令和4年度末時点の県内のゾーン30プラス登録箇所は7エリア。令和4年度は新たに5エリアを登録。

NO.	自治体	地区名	登録年度	担当
1	沼津市	花園町	R3	沼国
2	静岡市	清水区 鶴舞町 (入江西)	R3	静岡国
3	静岡市	清水区 入江東	R4	
4	静岡市	駿河区 中田	R4	
5	浜松市	中区 野口・八幡町	R4	浜国
6	浜松市	中区 船越町	R4	
7	磐田市	大泉町	R4	

ゾーン30プラス登録エリア

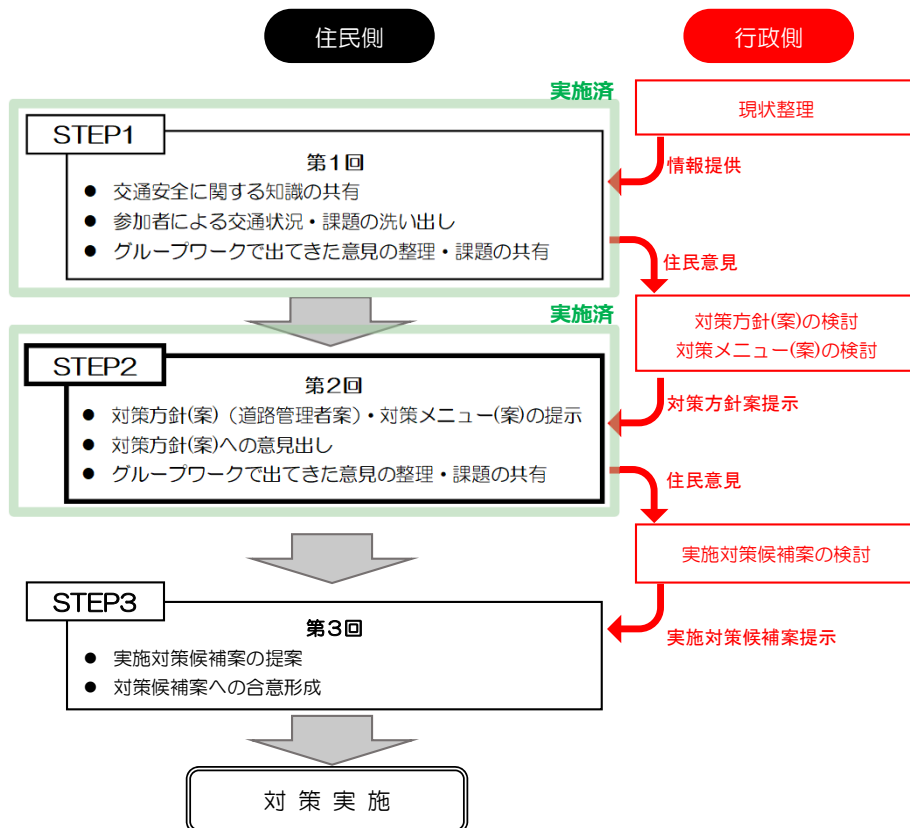
- : R3年度
- : R4年度



## (1) 藤枝市岡部町三輪地区への支援

令和4年度は、地域住民の方と地区の交通課題を明らかにし、必要な生活道路対策を検討するためのワークショップを実施した。第1回ワークショップでは、三輪地区の交通状況・課題の洗い出しを目的に地域住民からの意見を収集した。第2回ワークショップでは、第1回ワークショップでの結果を踏まえた三輪地区の対策メニュー(案)に対する意見を収集した。対策を実施する沿道住民との調整や、三輪地区住民全体への対策候補案の共有は今後実施予定である。

## ■三輪地区 生活道路対策に関するワークショップのフロー



## 第1回ワークショップ

## 目的：三輪地区の交通状況・課題の整理

- ・実施日：9/30
- ・実施場所：三輪公民館

## ■ワークショップの様子



三輪地区の現状・課題に関し、各班で議論

## ■ワークショップで得られた意見のとりまとめ

第1回 ワークショップ意見【まとめ】



走行速度の速さや抜け道の多さ等についての意見が得られた

頂いた意見より、三輪地区の課題を解決するための対策メニュー(案)を検討

## 第2回ワークショップ

## 目的：対策メニュー(案)への意見だし

- ・実施日：2/1
- ・実施場所：三輪公民館

## ■ワークショップの様子



対策メニュー(案)に関し、各班で意見だし

- ・WS結果の取りまとめについては今後実施予定
- ・対策検討箇所周辺の住民との調整、三輪地区の住民全体への説明については今後実施予定

# 2

## ゾーン30プラス登録に向けた支援状況：沼津河川国道事務所

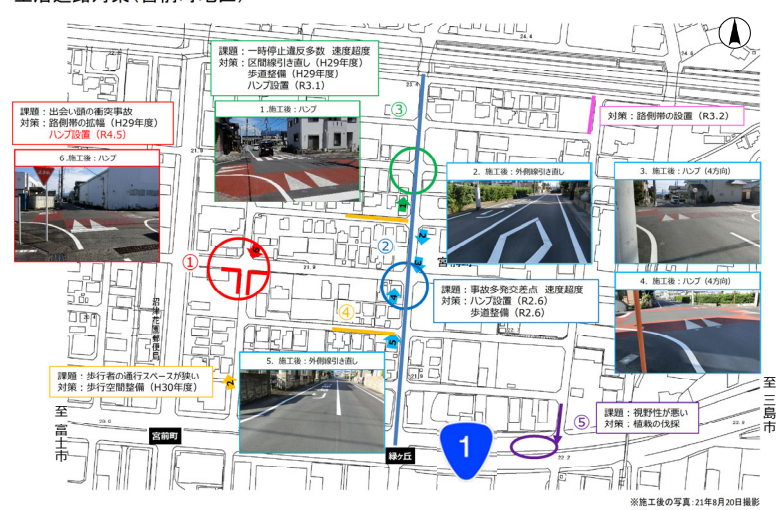
### (1) 「ゾーン30プラス」整備進捗に伴う交通分析の支援

・ゾーン30プラス登録箇所の沼津市「花園町地区」について整備進捗に伴い整備効果分析を実施した。

生活道路対策(花園町地区)



生活道路対策(宮前町地区)



※ゾーン30プラス実施箇所は、花園町と宮前町を含みます。

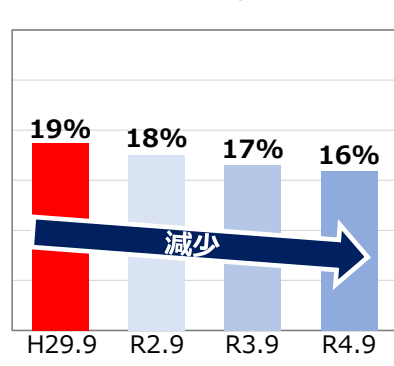
#### ETC2.0による交通分析結果 (一例)

・ハンプ設置区間における30km/h超過割合では設置前に比べ3%減少し、速度抑制効果がみられた。

#### 30km/h超過割合



#### 分析区間 (30km/h超過割合)



#### 地域の声

● 歩行空間の整備等をしていただき、住民含めとても感謝している。以前より安全度が増していると感じている。

● ハンプについてもあるのとなのでとても違う。私自身もドライバーとしてハンプの箇所を通過するが速度抑制の効果を感じている。

● 多くの対策をしていただいて感謝しています。

花園町自治会 R4.11.12

● 安心して道路を歩いて通れると住民から話を聞くことがあり感謝している。

● 多くの対策をしていただき地域住民もとても満足しています。ありがとうございます。

宮前町自治会 R4.11.12

出典：ETC2.0プローブ情報 令和4年9月平日

出典：ETC2.0プローブ情報 (各年9月平日)

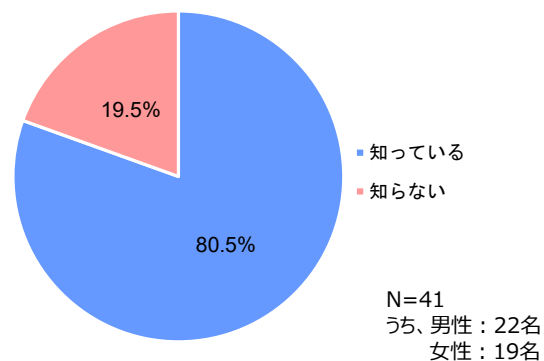


# ゾーン30プラス登録に向けた支援状況：沼津河川国道事務所

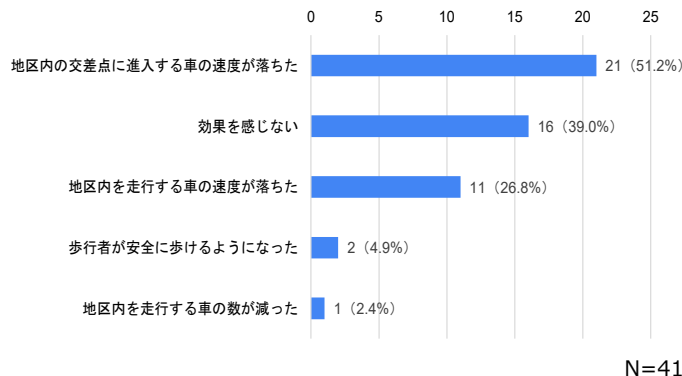
・ゾーン30プラス登録により安全対策が実施されたエリアに対し、地域住民における意識変化を確認するため、花園町地区、宮前町地区、岡一色地区を対象に意識調査を実施。（実施時期 令和4年12月）

## ■ アンケート調査結果

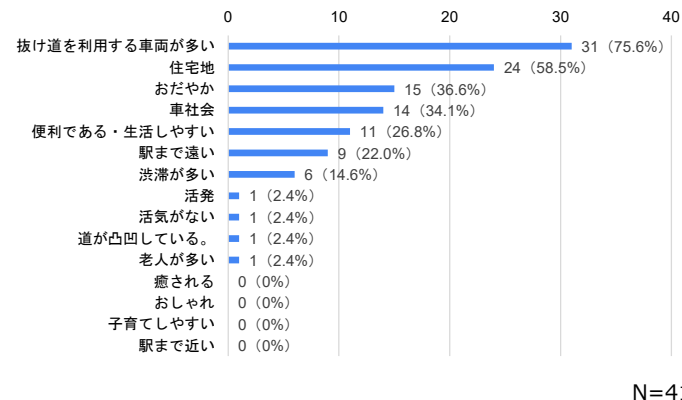
Q：本地区が交通安全対策に力を入れている地区だと知っているか教えてください。



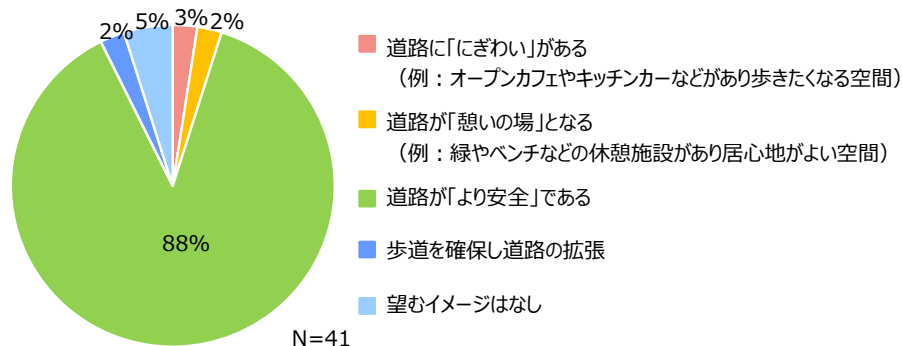
Q：交通安全対策をしたことによる実感する効果を教えてください。



Q：本地区のイメージを教えてください。



Q：今後、本地区の道路に望むイメージを教えてください。



## ■ 店舗ヒアリング結果

コーヒーショップ	ケーキ屋A	ケーキ屋B	部品工場
○ゾーン30プラスについて			
・認識無	・具体的な内容は知らない	・速度制限だけでなく、大型車規制等も実施した方が良い	・30指定は認識有り
○ほこみちへの展開について			
・協力できる	・東西道路を一連ではこみちストリートにした方が良い	・単発でなく継続的な取組とすること	・新技術の展示が可能

## ■ 今後の方針

- 地域活性化の取組を検討
- 現状の課題を分析のうえ、改善策を地域と議論するため、引き続き地区協議会を開催するとともに効果の発現状況をフォローアップする
- どのようなエリアにしていくのかを検討
- 「花園町エリアマネジメントプロジェクト」として、若手職員で勉強会を開催

### 自由意見

- (30代) ・毎朝子供の登校に付き合っているが気に入っていない車はハンプをすごいスピードで走り去っていく。
- (40代) ・後部座席の子供が嫌がる、荷物が揺れる、荷崩れ等、毎日通行しているが勾配でない減速方法はないのか？
- (50代) ・交通マナーの教育を強化してもらいたい、まずは道路の表示と標識を分かりやすくしてもらいたい。
- (60代) ・多くの車両が速度を落とさず、そのまま通過して行く。できれば高上げて欲しい。
- (70歳以上) ・ハンプを設置したことにより、自転車の横断が大変になった。

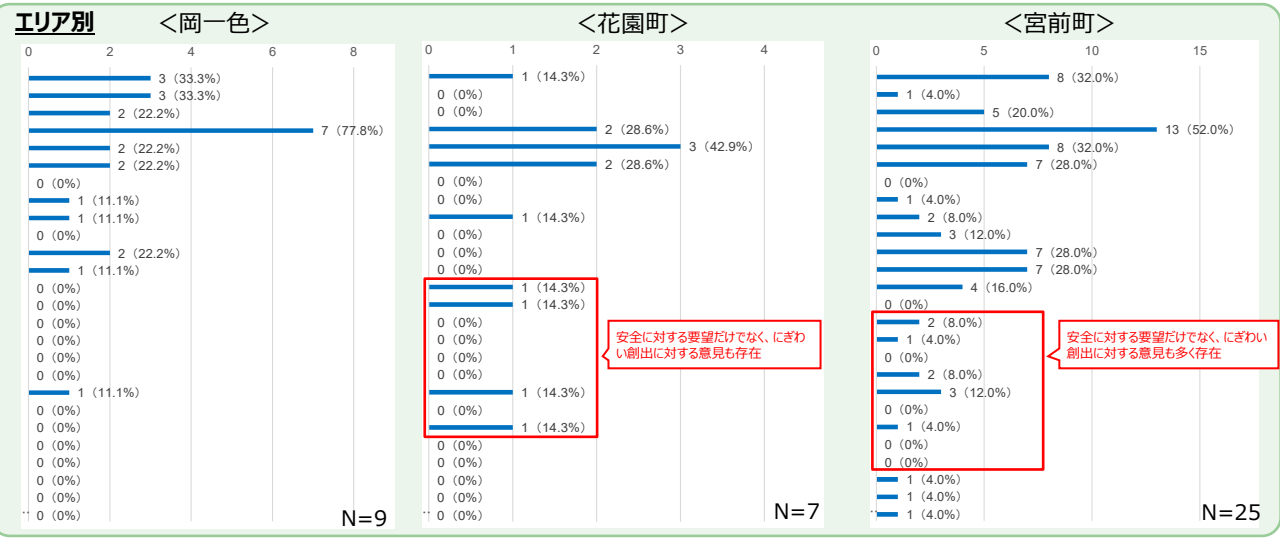
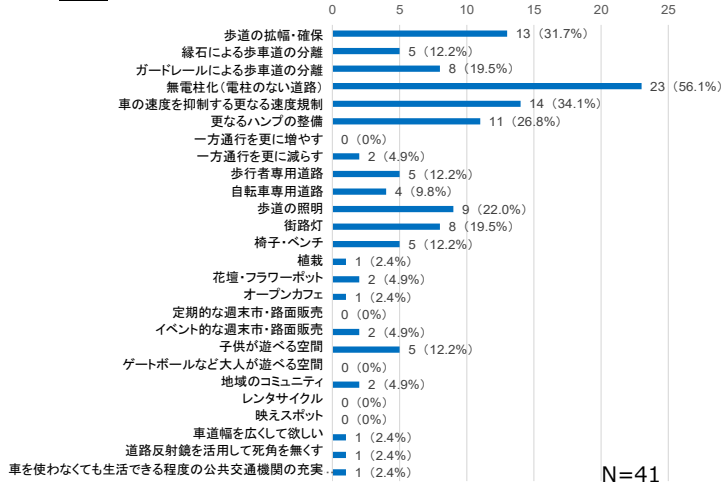


# ゾーン30プラス登録に向けた支援状況：沼津河川国道事務所

- ・岡一色、花園町、宮前町の順に、にぎわいに対する回答が増加。
- ・50代はにぎわい創出についての回答がないが、30歳以下、40代、60歳以上はにぎわい創出に対する回答がある。

Q：今後、本地区に望むものについて教えてください。

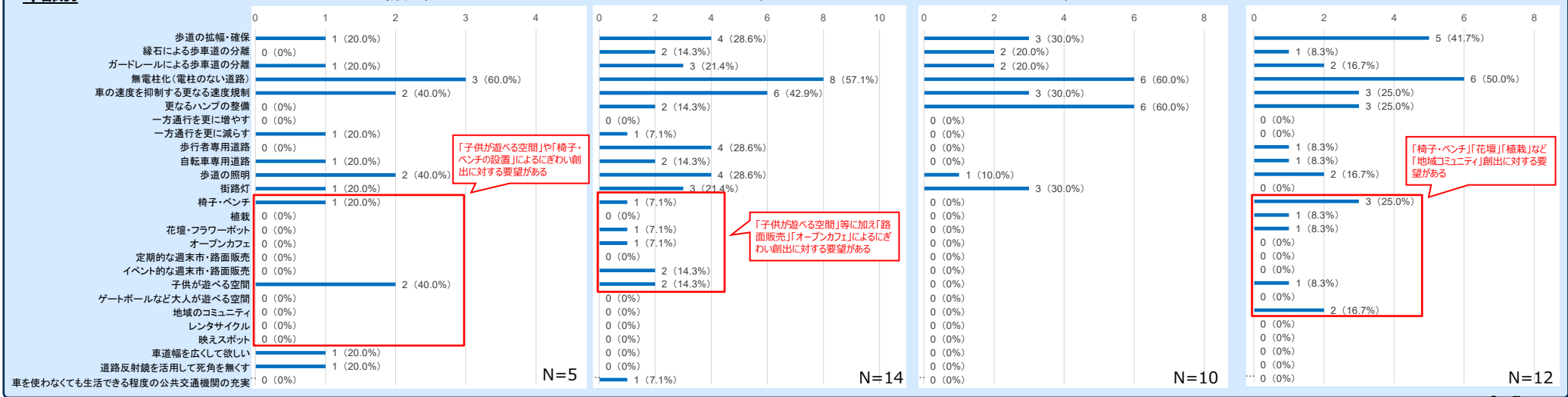
### 全体



安全に対する要望だけでなく、にぎわい創出に対する意見も存在

安全に対する要望だけでなく、にぎわい創出に対する意見も多く存在

### 年齢別



「子供が遊べる空間」や「椅子・ベンチの設置」によるにぎわい創出に対する要望がある

「子供が遊べる空間」等に加え「路面販売」「オープンカフェ」によるにぎわい創出に対する要望がある

「椅子・ベンチ」「花壇」「植栽」など「地域コミュニティ」創出に対する要望がある

# 2

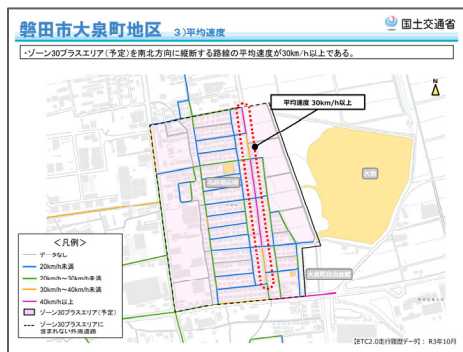
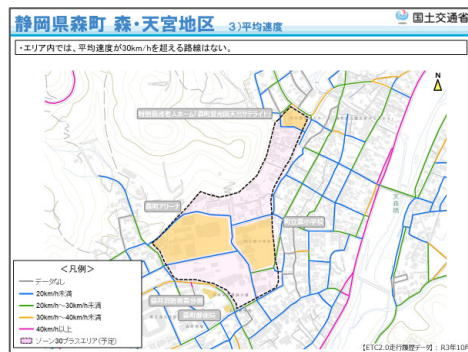
## ゾーン30プラス登録に向けた支援状況：浜松河川国道事務所

### (1) 現況交通分析支援

・ETC2.0プローブデータによる現況交通分析を実施した。

分析実施地区		分析項目	ゾーン30プラス登録状況
森町	森・天宮地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>事故</li> <li>急減速</li> <li>平均速度</li> <li>30km/h超過割合</li> <li>抜け道利用</li> <li>プローブ台数</li> <li>85パーセントイル速度</li> </ul>	R5登録予定
磐田市	大泉町地区		R4.11 登録済
	中泉・国府台地区		登録に向けて検討中
浜松市	豊岡・三方原地区		

#### ■ ETC2.0による交通分析結果(抜粋)



### (2) 『ゾーン30プラス』整備完了に伴う現地確認

・ゾーン30プラス登録箇所の浜松市『野口・八幡町地区』について、整備完了に伴い関係者による現地確認を実施した。

- 実施日時：令和4年11月11日(金) 午前7時15分～8時10分
- 参加者：浜松河川国道事務所、浜松中央署、浜松市(教育部・土木部)、地元自治会
- 参加者から得られた意見
  - ・シケイン設置箇所は走りにくそうと感じた。
  - ・対策により、地域の安全意識が高まった。抜け道利用車への意識付けもできている。
  - ・時間の経過により対策への慣れが生じるため、継続的な取り組みが必要。
- 今後に向けて
  - ・参加者が連携して、対策効果の維持と更なる安全確保に努めることを確認した。

#### ■ 現地確認実施箇所

凡例

- ▲ ゾーン30プラス看板・路面標示
- イメージハンブ
- ゾーン30プラスエリア

① ゾーン30プラス整備概要説明

② 看板・標識イメージハンブの確認

③ シケイン設置箇所の確認

④ 意見発表

【③確認】シケイン

【②確認】看板・標識イメージハンブ

【①概要説明】  
【④意見発表】  
八幡町公会堂

狭く